



2023年3月30日

各位

会社名 株式会社くろがね工作所
代表者名 代表取締役社長 神足 尚孝
(コード:7997、東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理本部長 森 吉武
(TEL. 06-6538-1010)

固定資産の譲渡及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2023年3月30日開催の取締役会において、当社が所有する固定資産を譲渡する方針を決定致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用と資産効率向上のため、固定資産（土地、建物）を譲渡することと致しました。

2. 譲渡資産の内容

資産内容及び所在地	譲渡価額	帳簿価格	譲渡益 (※2)	現況
京都府八幡市南浅地 土地：15,172.71 m ² 建物：18,227.21 m ²	※1	※1	1,610百万円	工場・倉庫・事務所・賃貸不動産

※1. 譲渡価額及び帳簿価額については、相手先との守秘義務により開示を控えさせていただきますが市場価格を反映した適正な価額での譲渡となっております。

※2. 譲渡益は譲渡価額から帳簿価額、譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額であります。

※3. 「土地の再評価に関する法律(1998年3月31日公布法律第34号)」及び1999年3月31日の改正同法律に基づき、上記土地の再評価を行っております。なお、評価差額826百万円につきましては、当該評価差額に係る税金相当額252百万円を再評価に係る繰延税金負債として負債の部に計上し、これを控除した金額574百万円を土地再評価差額金として純資産の部に計上しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡の相手先（法人）に関しましては、相手先との守秘義務により開示は控えさせていただきます。なお、相手先は当社との特筆すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく関連当事者には該当しません。

4. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴う譲渡益は、2023年11月期第4四半期決算において特別利益に計上し、同時に土地再評価差額金574百万円を利益剰余金に振替える予定であります。なお、当該固定資産の譲渡による2023年11月期通期連結業績に与える影響につきましては、2023年1月16日に公表した「2023年11月期の連結業績予想の予想値を修正しております。詳細については、本日発表の「2023年11月期第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上